

富士見市立資料館 調査研究報告

第1号

2021

戦国時代の難波田氏	黒田基樹
縄文中期勝坂式期の土偶装飾付土器	和田晋治
武蔵七党系図（村山党系図）と難波田氏	早坂廣人
歴史を紡ぐのは誰かー座敷簀づくりを例としてー	駒木敦子
難波田城資料館の「ちょこっと体験」	山野健一
水子貝塚採集の石器について	齊藤麻那
寄贈された弥生土器について	高橋宏之

2021.9

埼玉県 富士見市立資料館

創刊にあたって

当市には、国指定史跡水子貝塚を整備した水子貝塚公園と、県指定旧跡難波田氏館跡を整備した難波田城公園があり、それぞれに資料館が設置されています。水子貝塚資料館は、昭和 48 年に開館した考古館を平成 10 年に市内下南畑から水子貝塚公園の隣接地に移転し、平成 12 年に現館名に改称しました。難波田城資料館は平成 12 年に難波田城公園と同時に開館しました。

両館とも、展示事業や体験型事業を積極的に開催し、市民の方々が郷土の歴史や文化財に親しむ機会を提供しています。一方で、資料館の重要業務の一つである地域の歴史や文化財の調査・研究の成果については、企画展や広報紙などを通じて随時紹介をしてきているものの、十分に情報を伝えられていないことが課題でした。多くの博物館・資料館では「研究紀要」を発行していますが、当館は予算等の都合によりそれに類するものがこれまでありませんでした。そこで、インターネット上での公開を前提とした「調査研究報告」をこのたび刊行することといたしました。

「調査研究報告」の目的は、資料館の調査・研究等の成果を還元することで、地域史研究の一助にするとともに、研究者に限らず多くの方々に、地域の歴史に関心をもっていただくことにあります。また、「調査研究報告」を発行することで、学芸業務を担当する職員のスキルアップにもつながり、市民の求める人材の育成にも寄与できると考えています。

この「調査研究報告」が多くの方に利用され、地域史解明の一助となり、当市の財産となることを目指してまいります。

令和 3 年 9 月

富士見市立資料館長 和田 晋治

編集後記

ここに第 1 号をお届けします。分野・時代・執筆者とも多様性がある内容となりました。

黒田先生は、難波田城資料館の企画展「難波田氏とその時代」で本年 3 月にご講演いただく予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、講演会は中止になりました。その講演で予定されていた内容を文章化してくださいました。難波田城に関する興味深い史料を紹介され、また、戦国時代の難波田一族についても新見解を示されています。

和田は、富士見市に入職して 4 年目に出会った資料を気にかけて続け、30 年目のまとめです。文中で、県内に勝坂期の土偶が稀であることを記していますが、さらに富士見市に限ると、縄文時代中期の住居跡を数百軒調査しているにかかわらず、土偶が 1 点も発見されていません。

早坂は、企画展の資料調査を端緒とする研究です。専門外である系図の検討へ挑みました。資料間の距離や系統を、相違の数で計る方法は、多くの学問分野で用いられています。たとえば、ウイルスの株の系統を調べる方法も同様です。

駒木は、地域の伝統工芸が「趣味」として引き継がれつつある事例を紹介しました。一見、偶然の連なりですが、それを機会として捉えたからこそです。コロナ禍で、全国各地の郷土芸

能が継承の危機にあると報じられています。市内の郷土芸能も危機にありますが、乗り越えて欲しいと願います。

山野は、難波田城公園・資料館 20 周年記念誌『学びの広場 難波田城』で、ちょこっと体験の項を執筆しました。わずか数行の記述のために、多量のデータを集計していたことから、本誌での詳しい紹介を求めました。さらに、コロナ禍の影響についてもまとめてくれました。

齊藤は、収蔵庫で「発見」された興味深い資料を紹介しました。可塑性があり装飾に富む土器と異なり、石器の年代は特定しづらいとされています。その中で有力な可能性を探りました。石材産地分析にご協力いただいた東京航業様に感謝いたします。

高橋は、市民から寄贈された資料の紹介です。採集品とはいえ全体形状をよく残し、特徴的な装飾や使用痕跡が残っています。富士見市内の弥生文化については企画展図録『みずほの台地の弥生の暮らし』や『方形周溝墓と鉄剣』でまとめられています。合せて御覧ください。

来年春には第 2 号の刊行を予定しています。当館職員以外でも、当館の所蔵資料を用いた研究や、富士見市域に関する地域研究を投稿していただくことができます。資料館へご相談ください。

富士見市立資料館調査研究報告 第 1 号

令和 3 年（2021）9 月 30 日発行

編集・発行 富士見市立資料館

本館 富士見市立水子貝塚資料館
〒 354-0011 埼玉県富士見市大字水子 2003 番地 1
TEL 049-251-9686 FAX 049-255-5596

分館 富士見市立難波田城資料館
〒 354-0004 埼玉県富士見市大字下南畑 568 番地 1
TEL 049-253-4664 FAX 049-253-4665